

国際科学イノベーション棟 ミーティングルームD,F設置 プロジェクト Canon WUX500 無線接続利用方法

2019年1月
研究推進部 産官学連携課

問合せ先 : isib-yoyaku@saci.Kyoto-u.ac.jp
075-753-5553,5534 (学内内線16-5553,5534)

無線 LAN

• PJ AP (プロジェクターアクセスポイント) モード

プロジェクターをアクセスポイントとして動作させ、無線LAN機能を有するコンピューターとダイレクトで通信することができます。

同時に最大5台までの機器が接続できます。



PJ APモード以外に、プロジェクターをKUINS Air等に接続した状態として、アクセスポイント経由でPCからプロジェクターに接続するインフラストラクチャモードでの利用形態もありませんが、イノベーション棟ではPJ APモードのみでの運用とします。

プロジェクトの設定状態（通常修正不要）

プロジェクトをONにして投影状態にあるときに、リモコンのMENUボタンを押して、▶ボタンで地球マークタブのネットワークメニューを選びます。

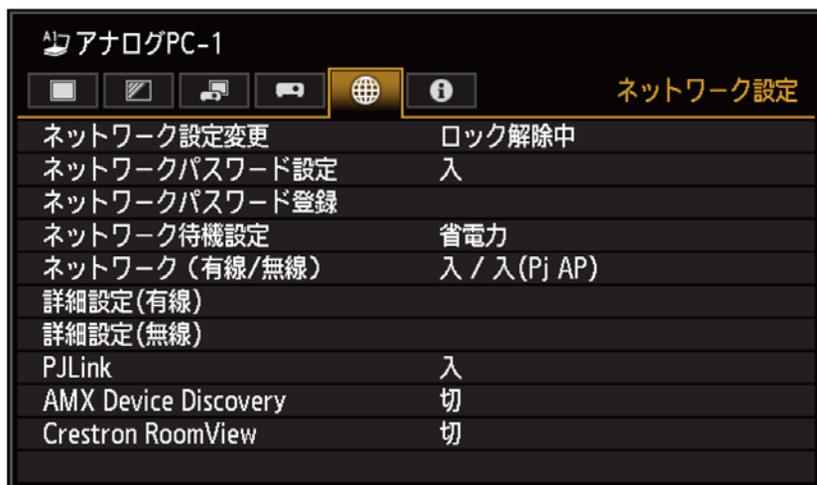
ネットワーク設定変更

は、ロック状態にありますが、パスワード▲▲▲▲で、ロック解除状態とすることで、この設定を変更できます。

現状は、

ネットワーク（有線/無線） 切/入（PJ AP）

※無線信号の暗号化は実施していません



The screenshot shows the network settings menu for a device named 'アナログPC-1'. The menu is titled 'ネットワーク設定' (Network Settings) and includes the following items:

設定項目	状態
ネットワーク設定変更	ロック解除中
ネットワークパスワード設定	入
ネットワークパスワード登録	
ネットワーク待機設定	省電力
ネットワーク（有線/無線）	入 / 入 (Pj AP)
詳細設定 (有線)	
詳細設定 (無線)	
PJLink	入
AMX Device Discovery	切
Crestron RoomView	切

専用アプリのダウンロード

Bluetooth機器のように、各自のPCからマルチディスプレイの検出をすることはできません。

以下のサイトから専用アプリ

「ネットワーク・マルチ・プロジェクション（NMPJ）」
をダウンロードして、インストールしてください。

<https://cweb.canon.jp/cgi-bin/download/select-os.cgi>

解凍すれば、マニュアル（NMPJ_v1_4_manual_j.pdf）も確認出来ます。



PJ, 無線LAN設定、アプリの起動

- ① プロジェクタを起動し、INPUTを「LAN」に設定してください。
- ② PCを起動し、無線LANメニューからAP（アクセスポイント）として、
PJ-7BA8B9-Canon0D
（ミーティングルームDの場合）
PJ-7B543D_Canon0D
（ミーティングルームFの場合）
を選択して「接続」してください。
（アイコンに！がつきますが、無視してください）
- ③ PCのスタートメニューから、ネットワーク・マルチ・プロジェクションを起動します（「Canon NMPJ」のグループ内にあることもあります）
- ④ 接続モードとして無線ダイレクトモードを選択します
- ⑤ ネットワークアダプタの選択を促されるので、192.168.253.20をOKします。



アプリでの設定と投影利用

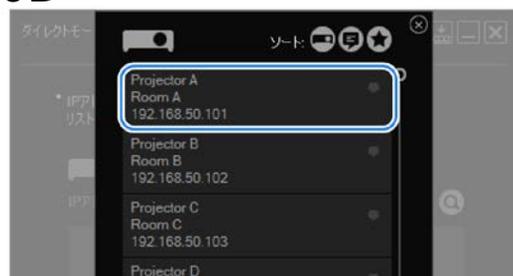
- ⑥ 表示されるプロジェクタのSSIDから適切なものを選択します
(前ページ参照)



- ⑦ ダイレクトモードを選択します



- ⑧ IPアドレス欄に192.168.253.254 と表示されているので、虫眼鏡ボタンを押し、AP (アクセスポイント) を列挙させる。部屋に応じて、PJ-7BA8B9-Canon0D等が出現するのでこれを選択。



- ⑨ 投射ボタンがはっきりと表示され、クリックできる状態になりますのでこれをクリックして投射
(PCの拡張ディスプレイモードではなく複製モードのみでの動作か)
赤丸部のアイコンをクリックすれば、アプリ画面が消え、メニューバーに格納されます。



- ⑩ 終了したら、アプリ画面から、投影終了を選択してください。

